

日刊 動労千葉

85. 10. 18

No. 2067

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
（鉄電）二九三五六（公衆）〇四七二二七二〇七

国鉄労働者の意地を かき死活かけて決起する

1/4 木更津支部も定期大会



「分割・民営化」を必ず阻止しよう—あいつつに立つ斉藤支部長。

木更津支部第八回定期大会は、未曾有の国鉄労働運動解体攻撃が吹きあれる渦中において開催され、この一年間で国鉄労働者の未来が決まるといふ決意のもと「分割・民営化」阻止、十万人首切り粉碎、国鉄労働運動解体攻撃粉碎の闘う方針を決定し大成功をかちとつた。

「分割・民営化」阻止！ 闘う体制確立を宣言

大会議長に白石正隆代議員を選出したあと、冒頭あいつつにたつた斉藤支部長は、七月二六日に提出された「分割・民営化」答申の内容答と、その問題点を明確にし、今定期大会を闘う体制確立の場とすることを宣言した。

又、当面する課題として、①五千万署名の推進、②支部主催の国鉄集会の開催を一人の首切りも許さない闘いの一環として位置づけ、積極的に取り組むことを鮮明にした。

続いて中江船橋市議よりの挨拶を受けたのち、本部・山口副委員長が挨拶にたち、国鉄をめぐる内外の状況を詳細に提起し、説明を行い、具体的にどう闘い、どう反撃していくのかが問われていることを明確にし、闘いの節としてあるだろう十一月の雇用安定協約に関する時期、61・3検修問題（検査周期延伸に伴う大合理化攻撃）

一十六万人体制への第一歩の攻撃として61・11へと続く闘争決戦期

を国鉄労働者の意地をかけ、死活をかけた闘いとしてやりぬく決意を鮮明にした。

「木更津支部通信員・亮」 熱のこもつた討論 の中から 意志統一

次に、経過報告、運動方針、予算案の提起を受けたあと、質疑に入り、①五千万署名についてすでに回っているが相手との対応の仕方が難しい、どういう方法がベターか教えてもらいたい。

②五千万署名で攻撃を突破できない場合第二段階の闘争を想定しているのか。③五千万署名での支部独自行動は？④雇用安定協約を締結した場合としない場合とではストライキ方針は変わるか？⑤支部主催地域集会の具体的なものは？等々熱のこもつた質疑の中から意志統一を勝ちとつた。

なお、この質疑の途中で本部・中野委員長がかけつけ、質疑のなかであらゆる問題に詳細な答弁をいただけたことも本大会の成功に不可欠なものであった。我々は、本大会の成功をバネに10・20三里塚現地へ、11・3団結祭へ、11・17日比谷野音へ総力を挙げ決起する。

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！

職場から No.4

10・20 闘争で
スト能勢確立せよ

各支部青年部！
統々と目標達成
鉢子9割！
つづいて上りこぼし

新小岩 6割
木更津目標達成

10・20から11月ストへ 各支部の先頭に立つ青年部

青年部組織強化にむけて「定期会」開催する

成田青年部

青年部に集中打
指導助役の不当介入を許さず

10・20 三里塚へ

津田沼青年部

10・20 三里塚へ
11月ストにイキ賞徴★

仲田氏講演集会に30名が参加

10・20 全組合員参加

幕張青年部